

トヨタ純正

カーテン

取付要領書

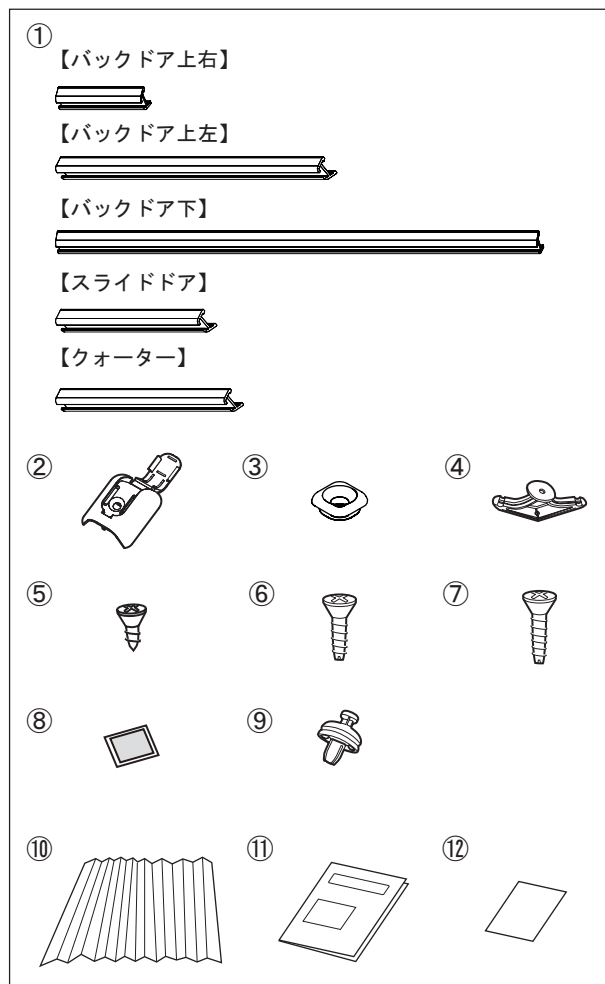
このたびは、トヨタ純正カーテンをお買いあげいただきありがとうございます。
本書は、カーテンを取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品番

0 8 2 3 2 - B 5 0 4 0

構成部品

・取り付けの前に、部品が揃っているかご確認ください。



NO.	品 名	使用部位	寸法	個数
①	レール	バックドア上右	L=200	1
		バックドア上左	L=560	1
		バックドア下	L=1090	1
		スライドドア	L=350	2
		クォーター	L=410	2
②	エンドキャップ			14
③	リング			25
④	樹脂アンカー			6
⑤	皿タッピング		M3×10	14
⑥	皿タッピング		M4×12	19
⑦	皿タッピング		M4×16	6
⑧	粘着マジックテープ			19
⑨	樹脂ホック			4
⑩	カーテン生地(6枚)			1
⑪	取付要領書			1
⑫	取扱書			1

取り付けに必要な工具等

電動ドリル、ドリル刃(φ3.0・φ6.0)、プラスドライバー、マーキング用ペン、スケール、
保護メガネ、マイナスドライバー、防錆剤、脱脂材等

取付上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

 **注意**・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

 **アドバイス**・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

注意

- 1.カーテンの取り付けは必ず取付要領書に従って正しい取り付けを行ってください。
- 2.取り付けの際、カーテンを無理に引っ張るなどして縫い目を傷つけないようにしてください。
- 3.穴開け作業を行う際は、ドリル刃に必ずストッパーを取り付けて頂き、ドリル刃が車体を突き抜けないように十分注意してください。
- 4.穴開け作業を行う際、手袋を着用しないでください。手袋が回転部に巻き込まれケガの原因になります。
- 5.穴開け作業を行う際、保護メガネを着用してください。切粉が目に入るおそれがあります。
- 6.カーテンレールを取り付ける場所のほこり、油等はよく拭き取ってから、取り付けてください。
- 7.記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

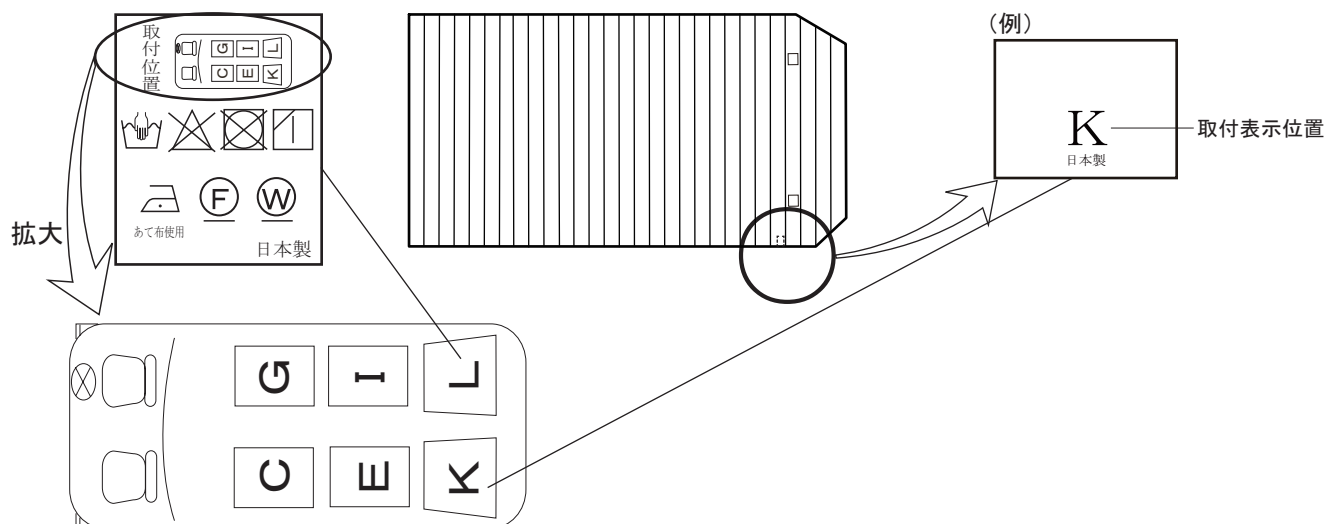
アドバイス

<カーテン生地取り付け>

- ・生地には取付位置を示すラベルが縫い付けられています。尚、ラベルの付いている方が生地の下側です。

(例) Lパーツラベル

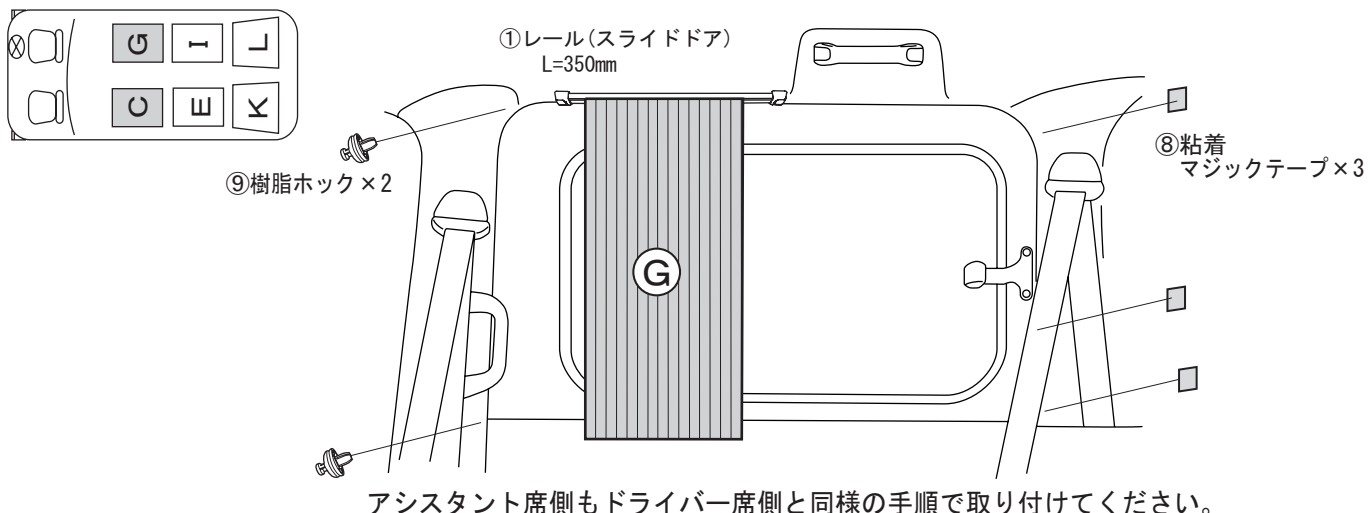
(例) Kパーツ用のラベル



【スライドドア部の取り付け】

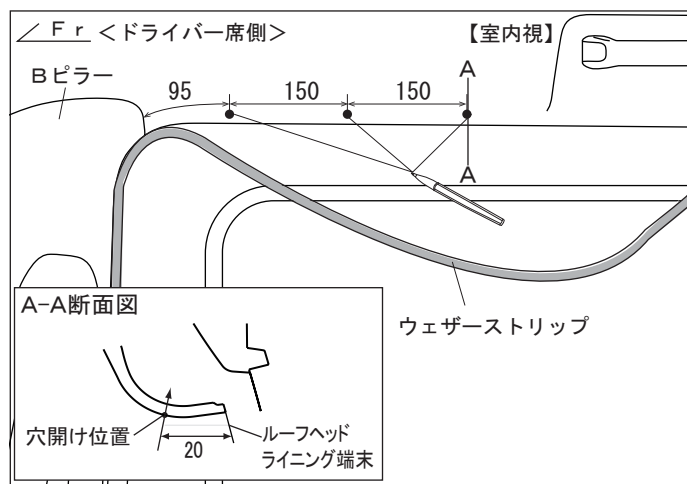
取付概要

○スライドドア部＜ドライバー席側＞ドライバー席側はGパーツ、アシスタント席側はCパーツです。

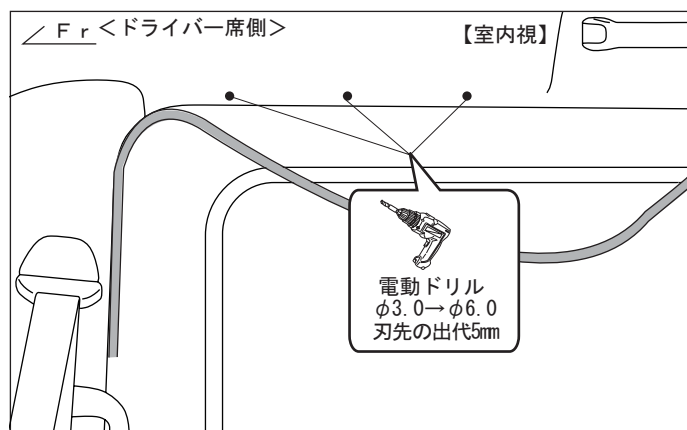


取付要領

1. 穴開け



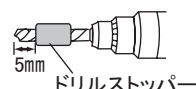
- (1)スライドドアを開け、ウェザーストリップを外します。
- (2)左図を参考にBピラーを基準に取付位置をスケール等で採寸し、ペンにてルーフヘッドライニングをマーキングします。



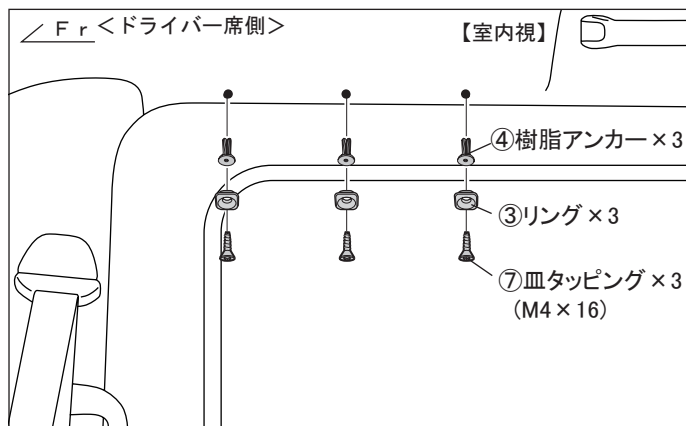
- (3)マーキング部にドリル φ3.0で穴開け後、φ6.0で穴開けします。

！ 注意

- ・穴開けをする際は、ドリルストッパーを使用してください。
- ・ドリルを使用する際は、保護メガネを着用し、ドリル回転部に手袋が巻き込まれケガをするおそれがある為、手袋は着用しないでください。



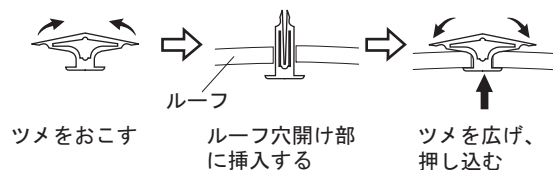
2. ③リングの取り付け



(1) ④樹脂アンカーを穴開け部に差し込みます。

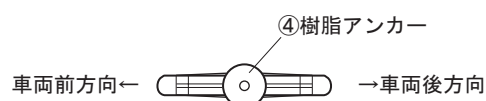
⚠ 注意

④樹脂アンカー差し込み時、内板に当たり正規位置まで挿入ができません。差し込み部のルーフヘッドライニング端末を下げた状態で指を入れ、ツメを広げてから押し込んでください。



⚠ 注意

④樹脂アンカーを車両の前後方向に対して平行に開くように差し込んでください。

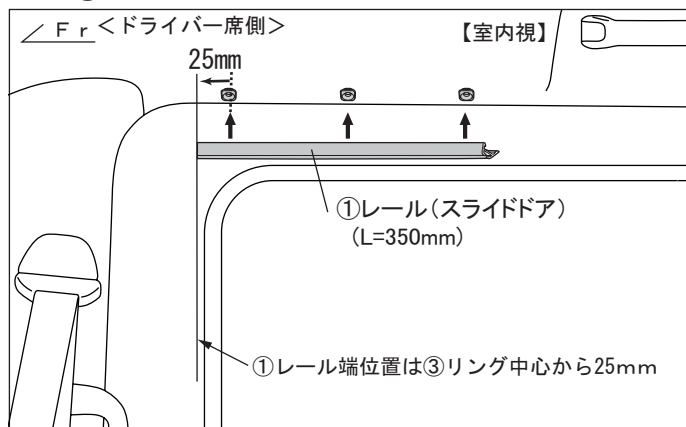


(2) ③リングをルーフヘッドライニング端末と平行になるように⑦皿タッピングで取り付けます。

⚠ 注意

取付後、④樹脂アンカーが車両の前後方向に対して平行に開いていることを確認してください。正規位置でないとルーフヘッドライニングを押し下げる可能性があります。

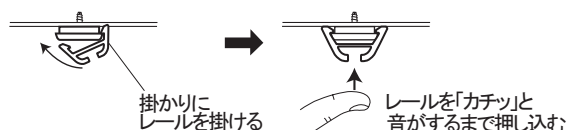
3. ①レール(スライドドア)の取り付け



(1) ①レール(スライドドア)を③リングに嵌め込みます。

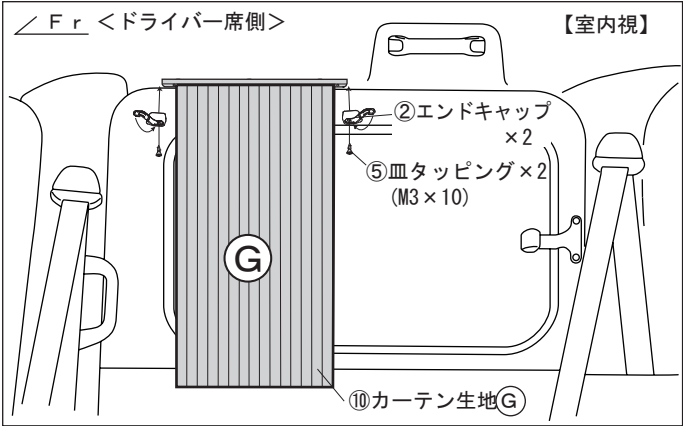
⚠ 注意

①レールを③リングに押し込む際は、③リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



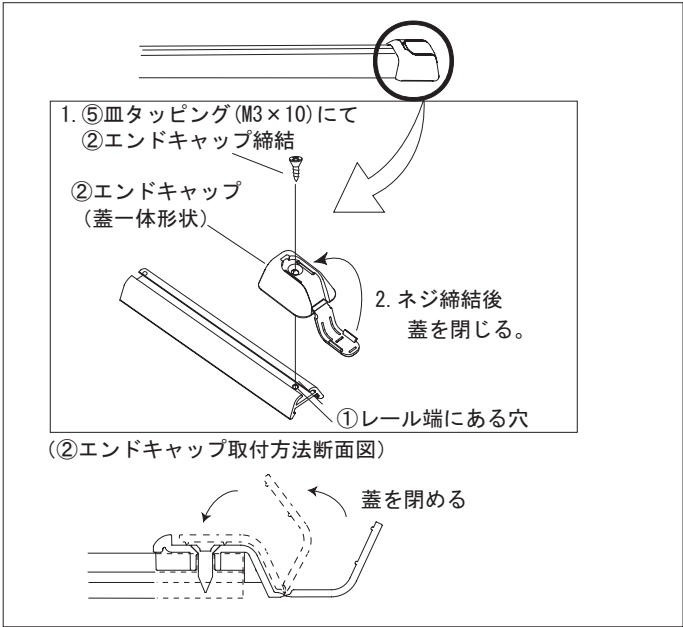
①レールを強く押しつけた際、天井基材がたわみませんが、壊れることはありません。「カチッ」と音がし、①レールが③リングに固定されるまでは強く押しつけてください。

4. ⑩カーテン生地⑥、②エンドキャップの取り付け



- (1) ①レール(スライドドア)に⑩カーテン生地 ⑥を組み付けます。
- (2) ①レール両端にある穴へ⑤皿タッピング(M3×10)で②エンドキャップを取り付け、②エンドキャップの蓋を閉めます。

<②エンドキャップ取り付け>



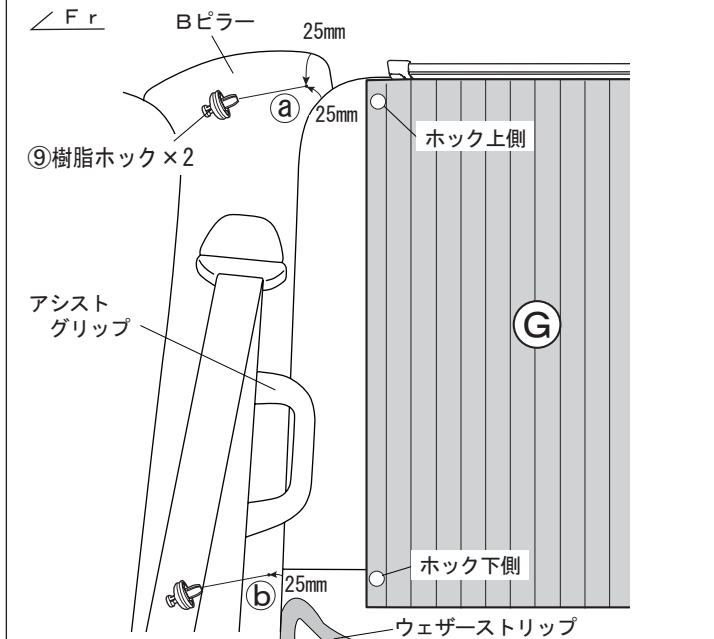
5. ⑨樹脂ホック/⑧粘着マジックテープの取り付け

【⑨樹脂ホック取付部位の目安】

ドライバー席・Bピラー側

【室内視】

寸法は全て面沿いです。
(ウェザーストリップを外した状態でピラー端末より採寸)



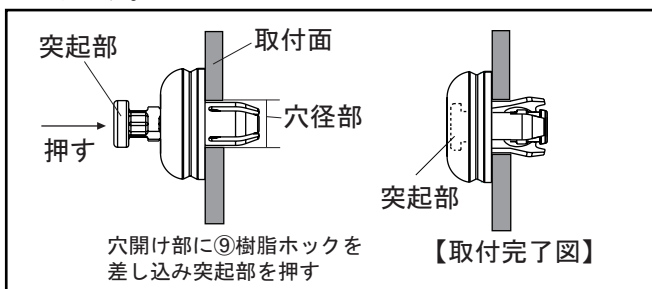
- (1)左図を参考にウェザーストリップを外します。
- (2)Bピラー側①の位置を左図を参考にマーキングします。
- (3)マーキング部に電動ドリル(φ3.0)で穴開け後、ドリル(φ6.0)で穴開けします。

⚠ 注意

- ・穴開けをする際は、ドリルストッパーを使用してください。
- ・ドリルを使用する際は、保護メガネを着用し、ドリル回転部に手袋が巻き込まれケガをするおそれがある為、手袋は着用しないでください。



- (4) ①の穴開け部に⑨樹脂ホックを差し込み突起部を押し込みます。



- (5) ②部の⑨樹脂ホックに⑩カーテン生地③のホックの上側を合わせます。
- (6) ⑩カーテン生地③のホック下側の上下位置を合わせ、左図を参考に②の位置をマーキングします。

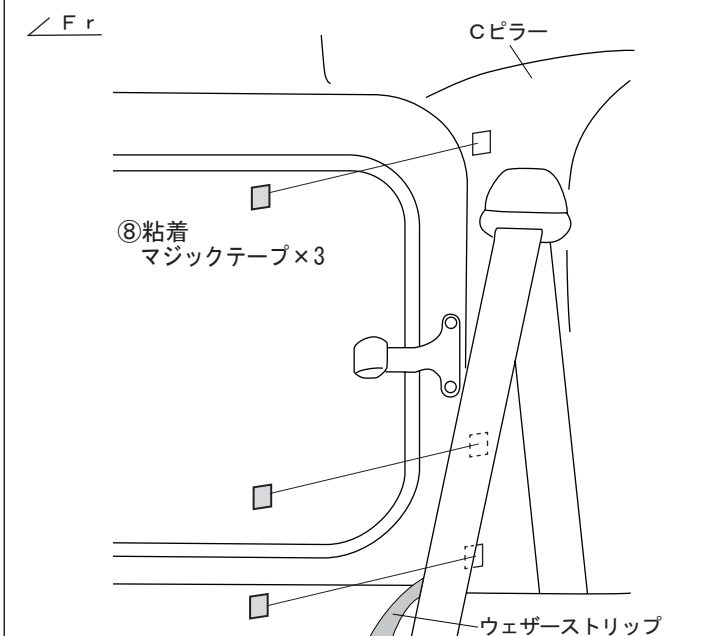
⚠ 注意

- ⑩カーテン生地が、車両アシストグリップの外側(室外側)を通るようにして位置決めを行ってください。生地の見栄え及び取り付けができない等の問題が発生するおそれがあります。

【⑧粘着マジックテープ取付部位の目安】

ドライバー席・Cピラー側

【室内視】



- (7)脱脂材等で取り付け面をクリーニングした後、Cピラー側は左図を参考に生地③のマジックテープより現物合わせにて⑧粘着マジックテープを貼り付けます。(3カ所)

⚠ 注意

- ⑩カーテン生地が、きれいにできるように位置決めしてください。

- (8)ウェザーストリップを復元します。

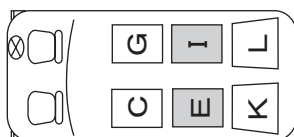
⚠ 注意

- ウェザーストリップの復元は、車両修理書に従い作業してください。

【クォーター部の取り付け】

取付概要

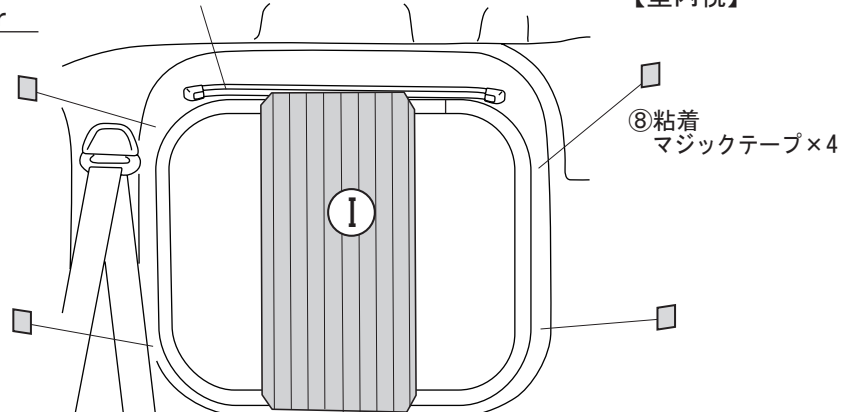
○クォーター部 ドライバー席側は①パーツ、アシスタント席側は⑤パーツです。



＜ドライバー席側＞ ①レール(クォーター) L=410

Fr

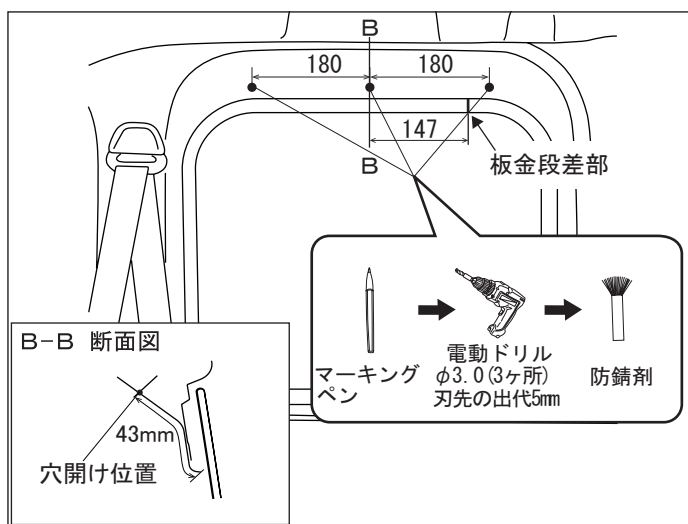
【室内視】



アシスタント席側もドライバー席側と同様の手順で取り付けてください。

取付要領

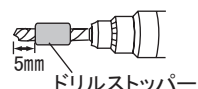
1. 穴開け



- (1) 左図の板金段差部を基準に取り付け位置をスケール等で採寸し、ペンにてマーキングします。
- (2) マーキング部の板金面にドリル(φ3.0)で穴開けします。

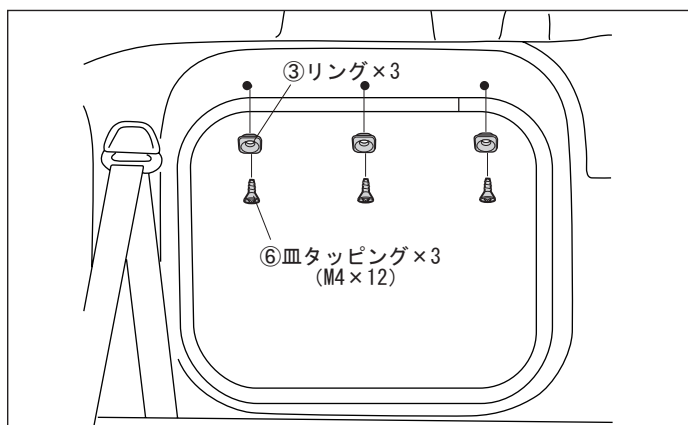
！ 注意

- ・穴開けをする際は、ドリルストッパーを使用してください。
- ・ドリルを使用する際は、保護メガネを着用し、ドリル回転部に手袋が巻き込まれケガをするおそれがある為、手袋は着用しないでください。



- (3) 穴開け部に防錆剤を塗布します。

2. ③リングの取り付け

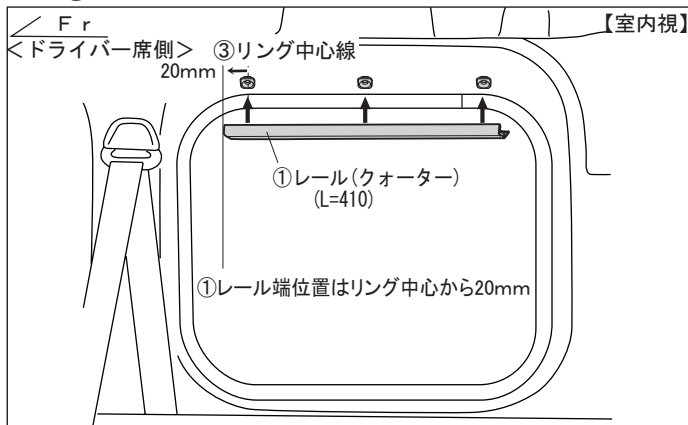


- (1) 穴開け部に③リングを⑥皿タッピング(M4×12)にて取り付けます。

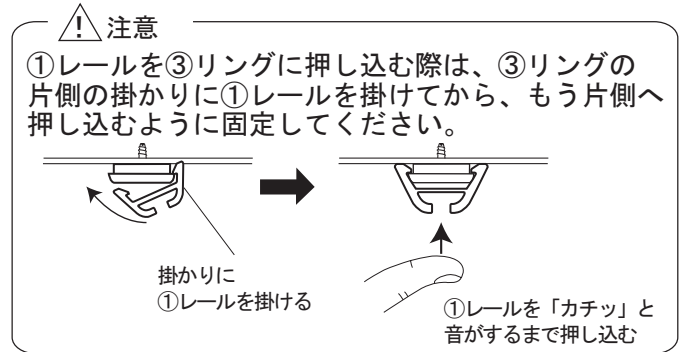
！ 注意

- ③リングは取付面に対し、平行に取り付けてください。

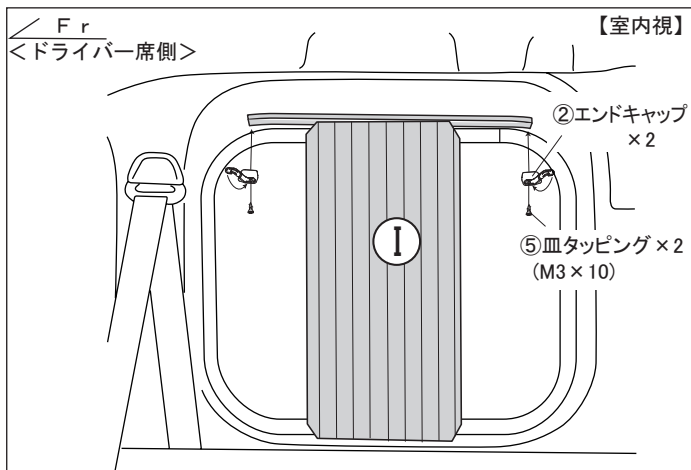
3. ①レール(クォーター)の取り付け



(1) ①レール(クォーター)を③リングにはめ込みます。



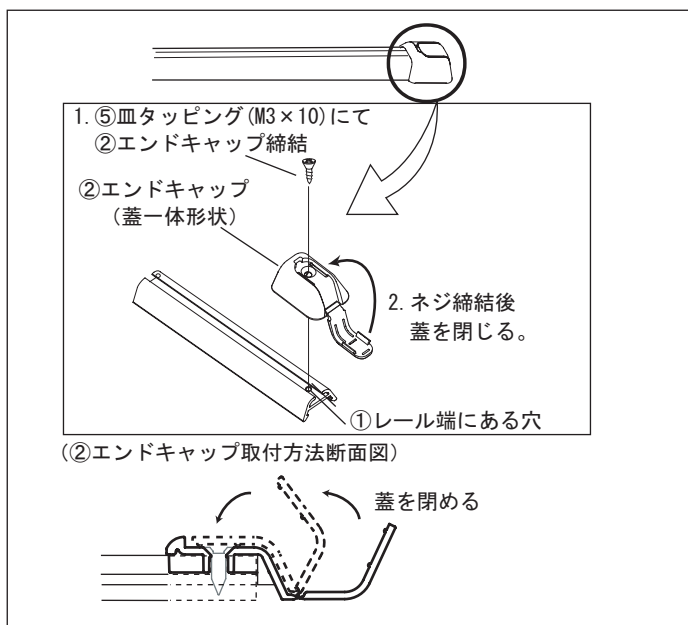
4. ⑩カーテン生地①、②エンドキャップの取り付け



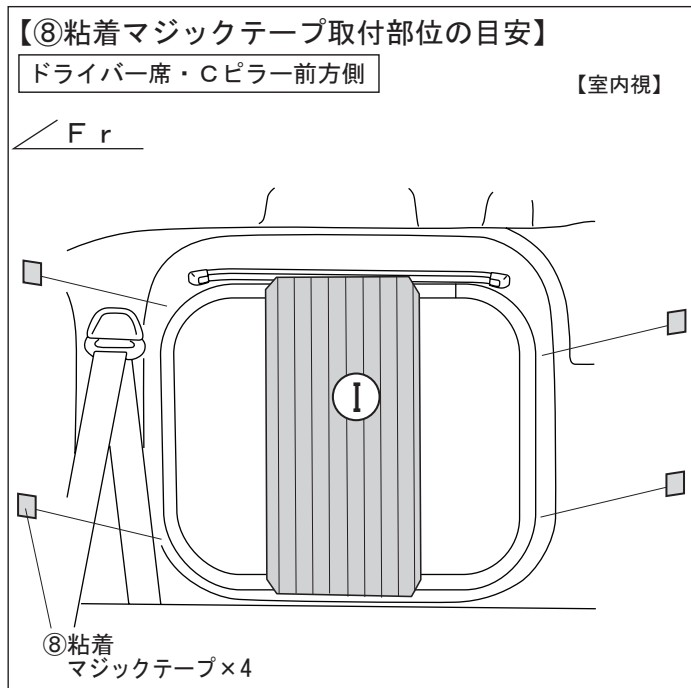
(1) 左図を参考に取付けた①レール(クォーター)に⑩カーテン生地①を組み付けます。

(2) ①レール(クォーター)両端にある穴へ⑤皿タッピング(M3×10)で②エンドキャップを取り付け蓋を閉めます。

<②エンドキャップ取り付け>



5. ⑧粘着マジックテープの取り付け

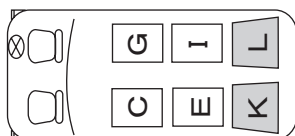


- (1)脱脂材等で取り付け面をクリーニングした後、⑩カーテン生地 ①のマジックテープより現物合わせにて⑧粘着マジックテープを貼り付けます。(4ヶ所)
- (2)⑧粘着マジックテープに⑩カーテン生地 ①を固定します。

【バックドア部の取り付け】

取付概要

○バックドア部

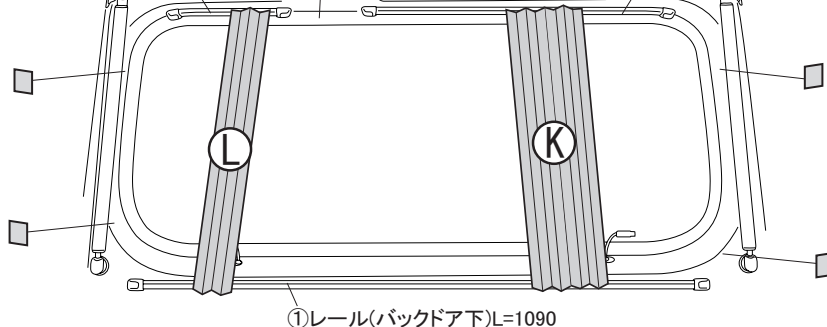


<ドライバー席側>

<アシスタント席側>【室内視】

①レール(バックドア上右)
L=200

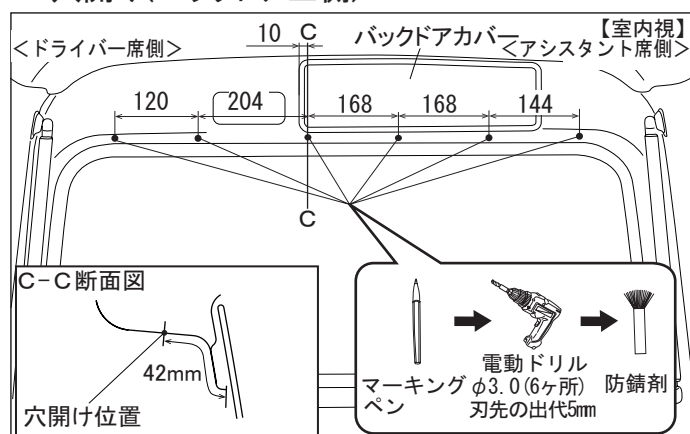
①レール(バックドア上左)
L=560



①レール(バックドア下)L=1090

取付要領

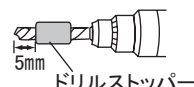
1. 穴開け(バックドア上側)



- (1)左図バックドアカバー末端を基準に取付位置をスケール等で採寸し、ペンでマーキングします。
- (2)マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けします。

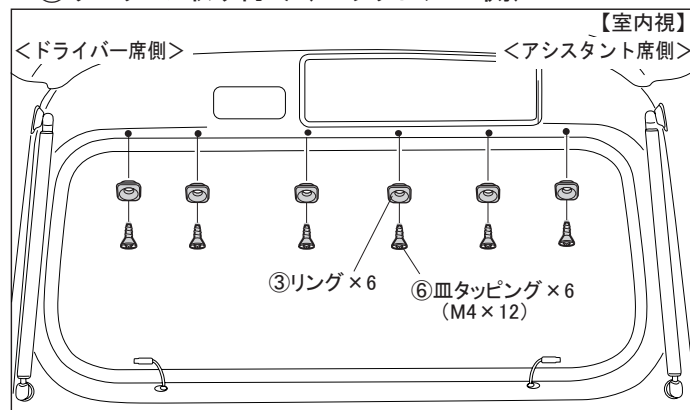
⚠ 注意

- ・穴開けをする際は、ドリルストッパーを使用してください。
- ・ドリルを使用する際は、保護メガネを着用し、ドリル回転部に手袋が巻き込まれケガをするおそれがある為、手袋は着用しないでください。



- (3)穴開け部に防錆剤を塗布します。

2. ③リングの取り付け(バックドア上側)

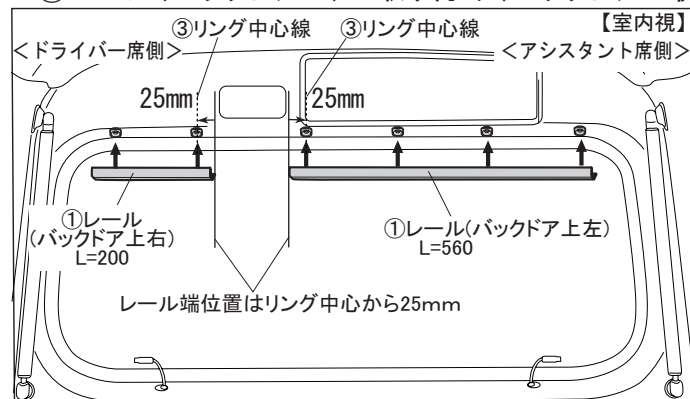


- (1)穴開け部に③リングを⑥皿タッピング(M4×12)にて取り付けます。

⚠ 注意

- ③リングは取付面に対し、平行に取り付けてください。

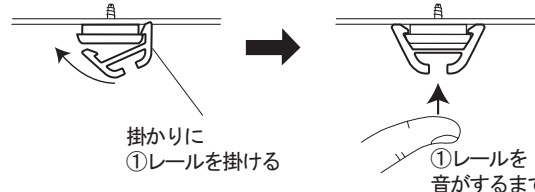
3. ①レール(バックドア上)の取り付け(バックドア上側)



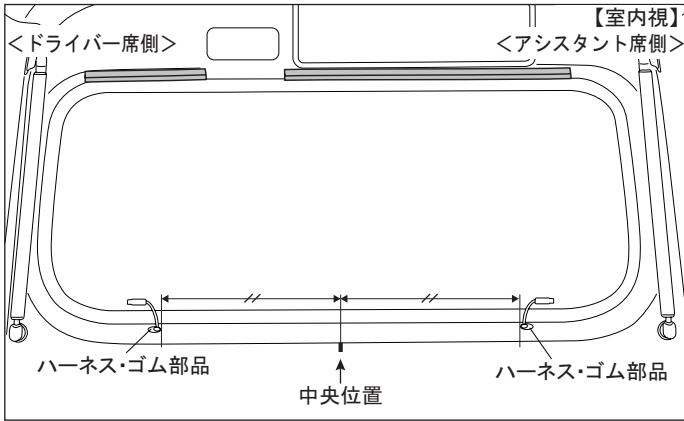
- (1)①レール(バックドア上)を③リングにはめ込みます。

⚠ 注意

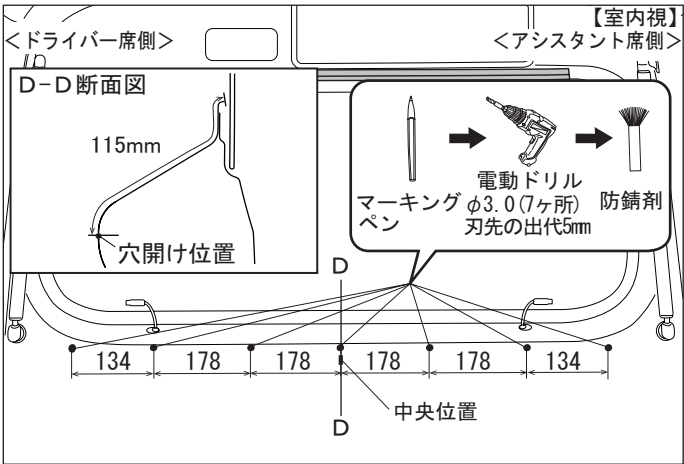
- ①レールを③リングに押し込む際は、③リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。



4. 穴開け(バックドア下側)



(1)バックドア下側のハーネスのゴム部品の左右間を採寸し、中央位置に印を付ける。



(2)中央位置を基準に取付位置をスケール等で採寸し、ペンでマーキングします。
(3)マーキング部にドリル(φ3.0)で穴開けします。

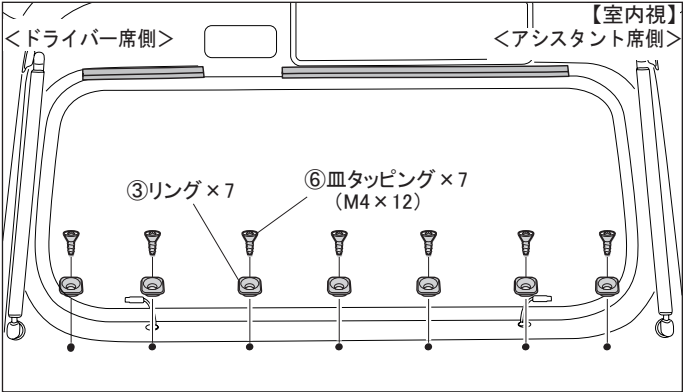
⚠ 注意

- ・穴開けをする際は、ドリルストッパーを使用してください。
- ・ドリルを使用する際は、保護メガネを着用し、ドリル回転部に手袋が巻き込まれケガをするおそれがある為、手袋は着用しないでください。

5mm
ドリルストッパー

(4)穴開け部に防錆剤を塗布します。

5.③リングの取り付け(バックドア下側)

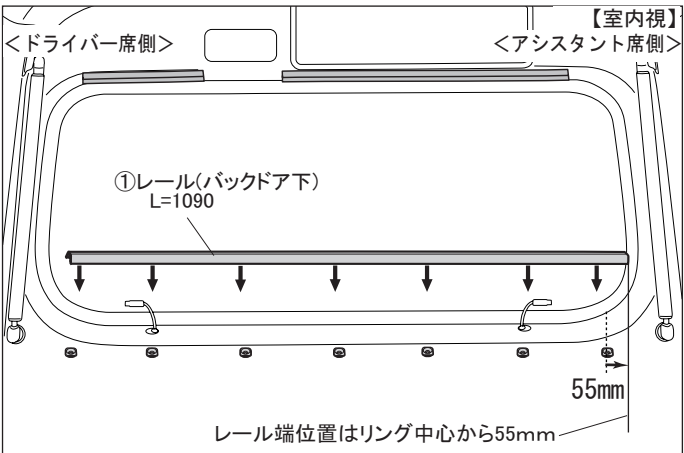


(1)穴開け部に③リングを⑥皿タッピング(M4×12)にて取り付けます。

⚠ 注意

③リングは取付面に対し、平行に取り付けてください。

6.①レール(バックドア下)の取り付け(バックドア下側)



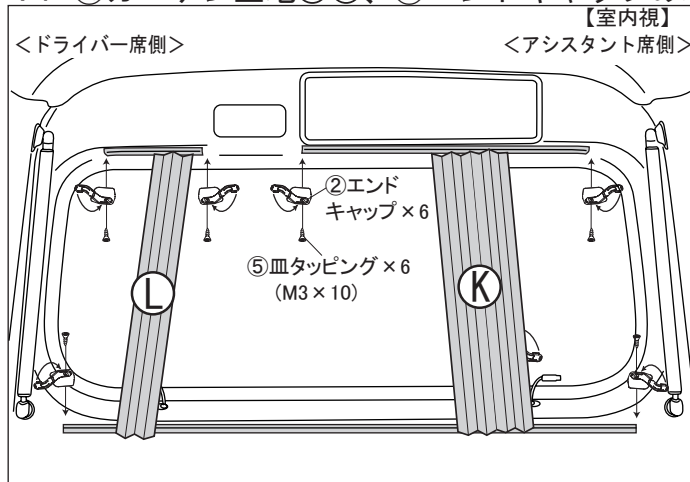
(1)①レール(バックドア下)を③リングにはめ込みます。

⚠ 注意

①レールを③リングに押し込む際は、③リングの片側の掛かりにレールを掛けてから、もう片側へ押し込むように固定してください。

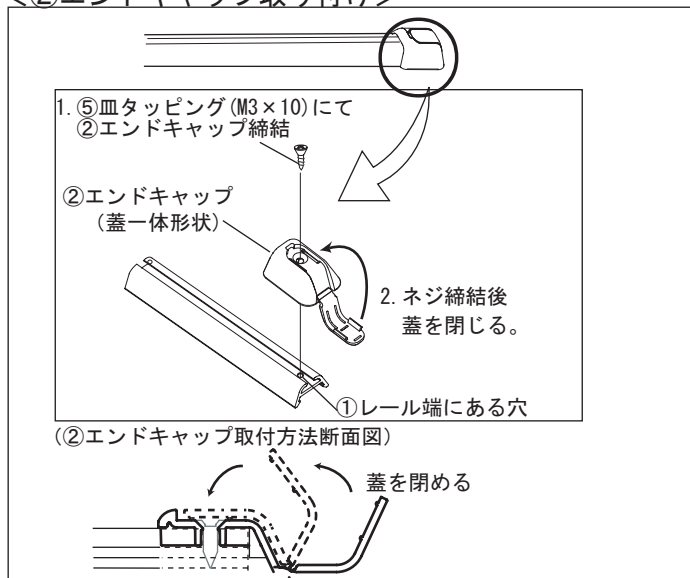
掛かりに
①レールを掛ける
①レールを「カチッ」と音がするまで押し込む

7. ⑩カーテン生地①(K)、②エンドキャップの取り付け

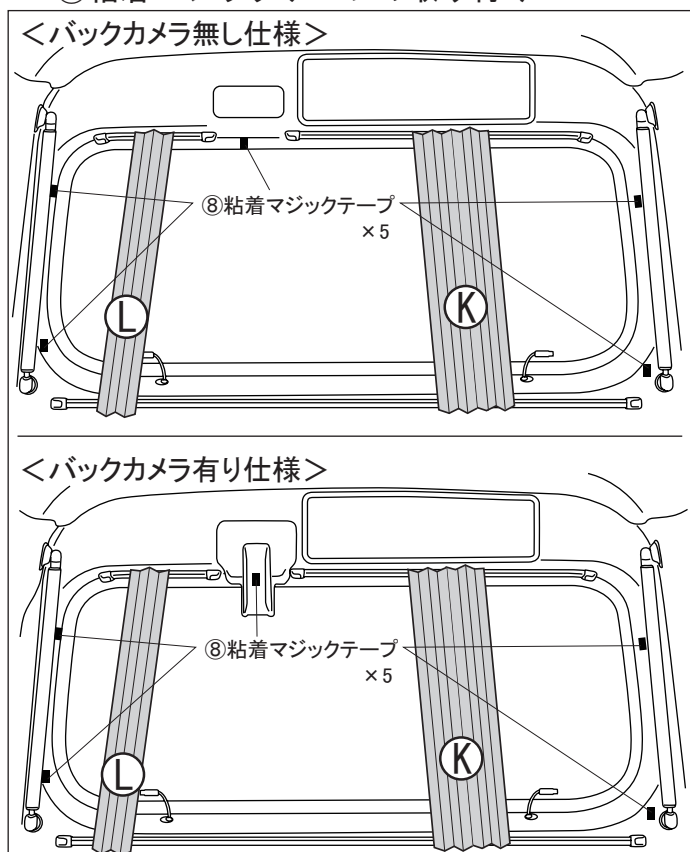


- (1) ①レール(バックドア上右)へ⑩カーテン生地 ①の上側を通します。
- (2) ①レール(バックドア上左)へ⑩カーテン生地 ①の上側を通します。
- (3) ①レール(バックドア上右)と①レール(バックドア上左)の②エンドキャップを取り付けます。
- (4) ①レール(バックドア下)へ⑩カーテン生地 ①の下側を通します。
- (5) ①レール(バックドア下)の②エンドキャップを取り付けます。

<②エンドキャップ取り付け>



8. ⑧粘着マジックテープの取り付け



- (1) 脱脂材等で取り付け面をクリーニングした後、⑩カーテン生地 ①(K)に縫い付けられているマジックテープより現物合わせにて左図の通りに⑧粘着マジックテープを貼り付けます。(5ヶ所)



アドバイス

⑩カーテン生地 ①(K)に縫い付けられているマジックテープの位置は対称ではありません。